



第1部  
**新春セミナー**

2019年  
1月25日(金)  
16:00 ~ 17:30

雨ニモマケズ、  
風ニモマケズ・・・  
そういうものに  
広島はなりたい。

## 防災，復興，イノベーション：三位一体の取組み

2018年7月6日に発生した西日本豪雨災害。広島県だけでも100名以上の尊い県民の命が失われたほか、土砂災害発生箇所600箇所以上、住宅被害は浸水も含めると14,000棟近くに及んだ。(H30.8.13時点)この災害をうけて本県では、次に「いつ発生するか分からない災害」に備えるため、災害に強い情報基盤、災害に負けない働き方とは何か、を追求することとした。加えて、これら情報基盤のみならず、強靱な地方都市広島県を目指すべくイノベーション立県を宣言し、産官学を挙げてのイノベーション事業である「ひろしまサンドボックス」を推進中。このサンドボックスが描く近未来のヒロシマ、破壊的イノベーションの扉を少し開けてみようと思う。

これらを通じて「今、広島県は、何を考えているか？」を少しでもご理解いただければ幸いである。

### 講師：桑原 義幸 氏

広島県 総務局 情報戦略総括監  
(Chief of Information Strategy, Hiroshima Prefectural Government)

DECやEDSではエンジニアとして活躍。その後、KPMGやアーサーアンダーセンなどで経営コンサルティングに携わり、要職を歴任。併せて自身の会社、インターフェュジョン・コンサルティングを設立と同時に代表取締役を務め、政府や自治体における情報戦略や政策立案に尽力する。2011年1月、共通の知人を通じて湯崎広島県知事と運命の

出会い。更なる広島県発展のための協力を打診される。これを請け2011年4月、非常勤広島県CIO(最高情報責任者)に着任、5年間務めた後、東京での全ての職務を辞任し、新たに2016年6月1日付けにて常勤特定任期付職員として情報戦略総括監に就任、身も心も広島県人となる。35年以上にわたって情報技術の研究・開発に従事、内15年以上にわたって中央省庁のみならず札幌市含む政令市、基礎自治体等行政機関の業務に従事する。大阪電気通信大学工学部卒、ブリティッシュコロンビア大学留学、大阪出身、広島市南区在住。

### 第2部 さっぽろイノベーションラボ

18:00 ~  
20:00

## 新年交礼会

会費：2,000円

は当日会場で申し受けます。なお、会場の都合により各社2名様までの出席とさせていただきます。

■ **会場：space360** (スペース・サン・ロク・マル)  
札幌市中央区南1条西6丁目20番地1  
ジョブキタビル8階

<https://sapporo-innovation-lab.jp/>

当日は会社・製品等紹介のパンフ・チラシも配布可能です。ご希望される場合は、当日60部程度ご持参願えば幸いです。※準備の都合もあり、誠に勝手ながら1月15日(火)までに、出席の有無と出席者のお名前(第1部、第2部の別)を事務局大野迄お知らせいただければ幸いです。